

「第1回 シンポジウム」開催報告

研究普及委員会（委員長：金井一成、副委員長：柏木直哉）
「情報システムのあり方を考える」会（主査：伊藤重隆）

去る7月5日（土）に当学会研究会の「情報システムのあり方を考える」会の3年間の成果を基礎に、第1回シンポジウムを開催しました。テーマは「情報システムのあり方」でした。

当日70名という沢山の方に参加していただきました。アンケートには48名の方からご回答があり、運営、基調講演、研究発表、パネルディスカッションとも高い評価をいただきました。

特に各講演者のパワーポイント資料をあらかじめ印刷して当日配布した点について、講演内容が良く理解できたと好評でした。また、今回参加者の内、17名が非会員だったこともあり、今後広く会員外にも企画を告知して、学会の認知度を上げ、学会加入への勧誘も強化していきたいと思っております。

懇親会も31名の参加があり、日頃抱えておられる課題について、講演者の方々を交えて活発な議論が交わされ、懇親を深めていただきました。

当日参加できなかった方のために、近い内にメルマガ、学会HP または学会誌に講演・研究発表、およびパネルディスカッションの内容を掲載する計画です。

来年も同時期に第2回を開催する予定です。希望されるテーマについてご意見をメールにていただければ参考にさせていただきます。また、最後になりましたが、会場をご提供いただいた専修大学様に感謝申し上げます。

** ご意見、ご要望の宛先は・・・knai-real@mrf.biglobe.ne.jp